

市の観光施設の民間移譲を進めるため 地域説明会を開催します



市営の温泉施設やスキー場などの観光施設は、地域経済の活性化や地域雇用の確保のため大切な施設です。市は、これらの施設を今後も持続的に存続させるため、民間の力を活用し運営したいと考えています。観光施設などの民間移譲を進めるため、地域の皆さまを対象とした説明会を開催します。

■問い合わせ＝本庁商業観光課（内線 271）

■民間移譲の対象となる施設

- (1) 前沢温泉「舞鶴の湯」
(隣接する山林を含む)
- (2) 黒滝温泉
(バイオマス施設を含む)
- (3) 国見平温泉
(いきいき健康ランドを含む)
- (4) 越路スキー場
- (5) ひめかゆスキー場
(交流促進センターやけいし館を含む)
- (6) 国見平スキー場
- (7) 温泉保養施設ひめかゆ
(ひめかゆハープの家などを含む)
- (8) 国民宿舎サンホテル衣川荘
(サイクリングターミナル、懐徳館、衣川民芸屋敷、衣川歴史ふれあい館などを含む)

■開催日程

日程	会場
4月20日(日)	江刺生涯学習センター研修室 204・205
4月21日(金)	水沢地区センター第1・第2会議室
4月24日(日)	前沢総合支所 401 会議室
4月25日(日)	胆沢総合支所大会議室
4月26日(日)	衣川保健福祉センター多目的ホール

※各会場とも午後6時半開会



希望の ひかり

第41回

市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー(以下、ILC)計画」について最新情報をお届けします

今回は、東京大学素粒子物理国際研究センター特任教授の山下了氏を講師に、市文化会館(Zホール)で3月11日に開催されたILC講演会の内容を踏まえ、「ILC実現に向けた最終コーナーの状況」をお知らせします。

有識者会議と 東北ILC準備室

2014年6月に文部科学省に設置されたILCに関する有識者会議は、既に建設コスト・国際的経費分担・人材確保などに関する検討を終えています。現在は、ILCを運営する場合に必要な国際研究機関の体制や管理運営の在り方などの検討を初め、7月には取りまとめが行われる見込みです。

また、東北地域においては、建設準備活動を強化するため東北ILC推進協議会内に東北ILC準備室を設置し、地

域広域基本計画の策定作業や国家戦略特区構想の実現に向けた設計などが行われていて、これらは、国として誘致を判断するための重要な情報になるものと考えられます。

建設コスト削減により ILCを早期実現へ

ILC国際設計チームは現在、北上山地に限って詳細設計を進め、5月には第1段の取りまとめが行われ、8月には最新設計書が国際会合で決定される見込みです。1兆円を超えると言われていた建設コストは30%〜40%の削減が

ILC発祥の地「奥州」

1990年代に国内の素粒子研究者らが、大型加速器建設計画に関連し、北上山地の花こう岩に着目して以降、故・椎名素夫代議士が積極的に情報収集や講演会などの学習の機会を提供し、本市や岩手県もこの当時から実現に向

可能と試算され、このコスト削減によりILCの実現可能性は格段に上がっています。また、最新設計書が決定されれば、いよいよ諸外国との予算分担の議論が開始されることとなります。

このような状況から、ILCの国内実現に関する政府判断は2017年〜18年頃までに行われると見られています。

けた活動を水面下で行ってききました。まさに、本市はILC発祥の地でもあり、これらの活動の成果がこの1〜2年で花開こうとしています。

本市では、本年度をILC実現に向けた正念場の年と位置づけ、東北ILC準備室の活動支援や市民などへの普及啓発活動を強力に推進してまいります。

祝 百歳おめでとう

市は、3月に満百歳を迎えた2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。



高橋喜代志水沢総合支所長から記念品を受け取る久子さん

小山久子さん(水沢区姉体町字北余目)は一関市大東町に生まれ、17歳で故・功さんと結婚。3男4女をもうけ、現在は孫16人、ひ孫9人、玄孫3人に恵まれています。功さんと2人で田を開墾するなど農業に精を出し、今も暖かい時期には自宅前の家庭菜園で畑仕事をしています。

「100歳など考えてもみなかった。いいもんだね」と笑顔を見せる久子さん。同居する3男の幸右エ門さん(65)は「一時体調を崩した時期もあり、100歳を迎えられて

うれしい。何歳まででも長生きしてほしい」と長寿を祝いました。

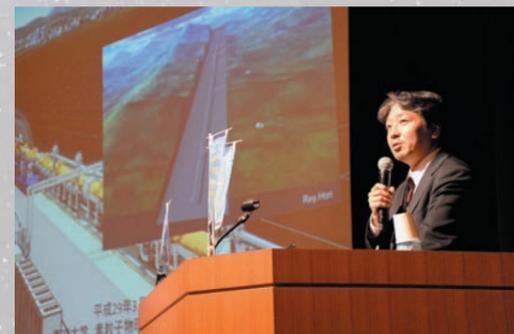


記念品を受け取り、満面の笑みを見せる巴春さん

菊地巴春さん(江刺区愛宕字金谷)は同区愛宕に生まれ、32歳で故・キスさんと結婚。2男をもうけ、現在は孫4人、ひ孫4人に恵まれています。20歳から8年間、徴兵により出兵し、終戦後はタバコなど畑作を中心に農業を営みまし

た。

「地元の皆さんにお世話になりここまで来ました」と感謝する巴春さん。介護サービスを利用したことがないほど元気で草むしりが日課です。長男の榮紀さん(69)は「種苗店に行こうと誘われたりします」と日々の様子を話してくれました。



「ILCの誘致は世界とつながる地方創生」と語る山下氏

公益社団法人 水沢青年会議所 創立55周年記念事業 三橋貴明氏講演会

中小企業診断士でベストセラー作家の(株)経世論研究所所長の三橋貴明氏を迎え、講演会を開催します。

- 日時 5月8日(日)19:00開会(18:00開場)
- 会場 市文化会館(Zホール)
- 演題 ILCと国民経済～奥州が世界の知の中心となる～
- 定員 500人(入場無料。
入場整理券が必要)
- 問い合わせ
公益社団法人
水沢青年会議所(☎2641)

